

会社	会社名	中部電力株式会社		
概要	従業員数	18,630人 (H27.3.31現在)	業種	電気・ガス・熱供給・水道業

### 1. ねらい

- 性別・年齢・障害の有無などにかかわらず、従業員一人ひとりがその能力をより一層発揮できる企業風土の醸成
- 仕事と育児・介護の両立支援および仕事に効率よく集中して取り組む働き方の推進

### 2. 施策内容

- (1) ワーク・ライフ・バランス推進、時間外労働削減・休暇の取得推奨に関する取組
- ・「メリハワーク」(限りある時間を意識し、仕事に効率よく集中して取り組む働き方)の推進
  - ・時間外労働命令の明確化                      ・柔軟な勤務制度の導入
  - ・計画的な休暇取得の推進                      ・年次有給休暇(年休)以外の休暇制度の導入
- (2) 仕事と育児の両立支援(男性の育児参画含む)
- ・法定を上回る育児休業制度の導入                      ・両立支援ツールの活用およびセミナー等の開催
  - ・全従業員に向けた「イクメン」推進の周知
  - ・育児休職取得対象者へ個別に育休推奨(上司含む)メールの発信(H27年度より)
  - ・全役付職を対象に「ダイバーシティ推進研修(両立支援・生産性向上などの教育)」を開催(H27年度)
- (3) 仕事と介護の両立支援
- ・法定を上回る介護休業制度の導入                      ・両立支援ツールの活用
  - ・「介護アンケート」による実態調査およびこれを踏まえた「仕事と介護の両立のための教育」の実施(H27年度)

### 3. 取組実績・効果

- (1) ワーク・ライフ・バランス推進、時間外労働削減・休暇の取得推奨に関する取組
- ・ノー残業デーや19時までに退社する週間の設定等の取組や、メリハワーク推進月間の設定と啓発活動(段取り力習得のためのセミナーやメリハ川柳のコンテスト)等により、従業員に「メリハワーク」の意識が定着している。
  - ・上司が部下に対して、時間外労働の必要性を確認し命じることが徹底するため、「時間外命令カード」を活用。
  - ・1カ月単位の変形労働時間制に該当する「計画休日・指定勤務制」を導入し、業務に合わせて翌月の勤務日を設定することで、会社が土・日・祝日にかかわらず休日を指定。これにより、休日出勤の減少と計画的な休暇取得につながっている。
  - ・年休については、年間の「休暇取得計画表」を活用して、計画的な取得に努めている。また、これを職場メンバー間で相互に確認し合うなど、取得しやすい環境が整っている。なお、取得率は、全国平均を上回る水準。
  - ・2年間で消滅する年休の積立として、私傷病による療養・治療、家族の看護・介護、公的資格取得およびボランティア等、幅広い活用が可能な特別休暇制度を設けている。
- (2) 仕事と育児の両立支援(男性の育児参画含む)
- ・従業員が仕事と育児を効果的・効率的に両立するためのツールとしてガイドブックを作成し、社内イントラネットに掲載している。
  - ・各支店社でセミナーを開催し、育児期の女性に限らず男性社員や管理職も含めて、限られた時間での働き方や家事・育児参画について考える契機としている。
  - ・イクメンのための研修や男性向けの料理教室等を開催し、従業員間のコミュニケーションの場を提供したり、料理を通じて段取り力を学ぶなど、男性社員の家事・育児への参画意識の向上を図っている。
  - ・社内報やイントラネットを通じて、イクメン社員の紹介や夫婦で取得する育児休職事例、育児参画が仕事面にもプラス効果があることなどを情報提供し、「イクメン」が活躍できる職場環境づくりを推進している。
- (3) 仕事と介護の両立支援
- ・従業員とOBおよびその家族を対象に介護セミナーを開催し、高齢化の現状と介護の基礎知識について学ぶ機会を提供している。また、「介護電話相談窓口」(24時間)も設置している。
  - ・従業員が仕事と介護を効果的・効率的に両立するためのツールとしてガイドブックを作成し、社内イントラネットに掲載している。